

団体名 特定非営利活動法人防府まちコミュ (防府市)

代表者名	藤本 晃二	団体の目的
構成員数	13人	・防府市の中心市街地の活性化にむけて、市民が協働してまちに関心をもち、必要なコト・モノを模索する
設立	H29年3月	
問い合わせ先	☎0835-22-4930 (天神ピア内)	

事業名

まちなか広場・空地利活用ワークショップ事業
～市民主役で防府のまちを上げる～

事業の目的

- ・地域の中にある「空き地」について、市民の目で利用方法を考えてもらい、地域の賑わい交流、コミュニティの場の形成に寄与する

事業の内容

- ・まちなかワークショップの開催
日にち：10月20日(金)、11月19日(日) 場所：天神ピア(防府市)
内容：まちを知り、まちについて考えるフィールドワークとまちづくりワークショップ
- ・防府まちづくり勉強会
日にち：3月18日(日) 場所：カリヨン203(防府市)
内容：広場の活用事例等についてのトークセッション

事業の成果

- ・ワークショップでは、空き地の活用について、ドッグランや動物とのふれあい空間、子どもが安心して遊べる場所、ママが気軽に集えるオープンカフェなど、それぞれの立場から現実感のある企画提案がされた
- ・フィールドワークでは、車上ではなく歩くことによって新たに見えてくる風景などの「良い点」の発見や、危険だったり、寂れているなどの「悪い点」が見つかり、まちの現状に対する多くの気づきを得ることができた
- ・たくさんの意見を聞き、それを集約することができたので、今後は他の団体や市民、行政機関などと協働しながら取り組んでいきたい

活動現場レポート！

「まちなかワークショップ」〈H29.11.19/天神ピア〉

この日は「まちなかワークショップ」の2回目で、参加者約20人がフィールドワークやグループワークで感じた「まちの気づきや問題点、ポイント」をまとめ、発表されました。

防府市の中心商店街付近にある、JRの高架下やカリヨン通り、アーケードにある空き地、天神ピアなどのポイントで、街並みをどのように活用すれば人が多く集まるか、また、実現できたら面白そうな企画も多く発表されていました。

ワークを通して参加者同士の交流も進んだようで、お互いの情報を積極的に交換し合っている姿も見られました。

防府市中心市街地の活性化については、これからもぜひ検討を続けていただき、まちの活性化につながるアイデアを形にしていきたいと思います。



空き地利用のアイデアを発表



アイデアを様々な角度から検討